

**C** 7/30(土)13:50-16:50 (受付開始 13:00)

## 死因3位の肺炎を考える－医師の立場から－／死因3位の肺炎を考える－薬剤師の立場から－

### 講座情報

#### 「死因3位の肺炎を考える－医師の立場から－」

近年、肺炎による死亡は徐々に増加しており、本邦における死因でも悪性新生物(がん)、心疾患につぐ、第3位となった。今後さらに高齢化社会が進展し、肺炎の罹患率が上昇し、入院患者の増加、死亡数増加が予想され、改めてその対策が重要課題となっている。本講演では、肺炎の現状に関して、医師の立場から、その種類(市中肺炎、院内肺炎、医療・介護関連肺炎)や原因菌(細菌やインフルエンザなど)、診断方法、治療方法の概説を行う。また近年肺炎球菌ワクチンの定期接種化も開始されており、肺炎の予防の点についても講演で述べていきたい。

#### 「死因3位の肺炎を考える－薬剤師の立場から－」

治療の失敗が死に直結する肺炎(特に、高齢者肺炎)治療において、適正な抗菌薬選択と投与量設計は薬剤師の重要な役割である。肺炎を起こす微生物は多岐に渡るため、まず、薬剤師は各抗菌薬の抗菌スペクトルを熟知しておく必要がある。さらに、その用法・用量は PK/PD(pharmacokinetics/pharmacodynamics)に基づき設定することが推奨されている。また、抗菌薬の排泄経路により、腎排泄型であれば腎機能(糸球体濾過速度、クレアチニンクリアランス)に応じて、肝代謝型であれば肝機能(Child-pugh 分類)に応じて投与量設計をおこなわなければならない。本講演では、市中肺炎、院内肺炎、医療・介護関連肺炎における抗菌薬の選択から用法・用量の設定方法、さらにモニタリングすべき副作用などについて発表する。

### 講演者情報

#### 「死因3位の肺炎を考える－医師の立場から－」

石井 誠

慶應義塾大学医学部呼吸器内科学教室

#### プロフィール

1996 年 3 月、慶應義塾大学医学部卒業。1996 年 4 月同内科学教室に入局、2 年間慶應義塾大学病院にて研修医として勤務、1998 年 4 月より同専修医として関連病院勤務。2000 年 6 月慶應義塾大学医学部呼吸器内科助手、感染免疫の研究を開始し、2004 年に医学博士号を授与される。2004 年 7 月より 2 年間さいたま市立病院呼吸器内科に勤務。2006 年 8 月より 3 年間、米国ミシガン大学 Steven Kunkel 教授研究室に師事し、主に敗血症などの感染免疫の研究に従事した。2009 年 9 月に帰国し、慶應義塾大学医学部呼吸器内科助教。2012 年 10 月より現職。主に動物肺炎モデル(肺炎球菌やインフルエンザウイルス)を用いた肺炎の病態解明と新たな治療法確立を目指した基礎研究、また肺炎や肺非結核性抗酸菌症の臨床研究を行っている。

資格: 日本呼吸器学会専門医・指導医。日本呼吸器学会誌編集委員。日本感染症学会専門医。日本化学療法学会認定医・指導医。日本結核病学会結核・抗酸菌症認定医、他。

## 参考サイト

一般社団法人 日本呼吸器学会 呼吸器の病気 概説(細菌性肺炎、誤嚥性肺炎など)

[http://www.jrs.or.jp/modules/citizen/index.php?content\\_id=1](http://www.jrs.or.jp/modules/citizen/index.php?content_id=1)

## 「死因3位の肺炎を考えるー薬剤師の立場からー」

松元 一明

慶應義塾大学薬学部 准教授

## プロフィール

### <学歴・職歴>

|            |                              |
|------------|------------------------------|
| 1998 年 3 月 | 熊本大学薬学部卒業(薬剤師免許取得)           |
| 2003 年 3 月 | 熊本大学大学院博士課程修了(博士(薬学)取得)      |
| 2003 年 4 月 | 鹿児島大学医学部・歯学部附属病院 薬剤部 医療職員薬剤師 |
| 2006 年 4 月 | 鹿児島大学医学部・歯学部附属病院 感染制御スタッフ 兼任 |
| 2007 年 4 月 | 鹿児島大学医学部・歯学部附属病院 薬剤部 主任薬剤師   |
| 2014 年 4 月 | 慶應義塾大学 薬学部 実務薬学講座 准教授        |

### <資格>

日本薬剤師研修センター認定薬剤師、認定実務実習指導薬剤師、日本医療薬学会認定薬剤師、日本医療薬学会指導薬剤師、インфекションコントロールドクター、感染制御専門薬剤師、抗菌化学療法認定薬剤師

### <社会活動>

日本化学療法学会 抗菌化学療法認定薬剤師認定委員会実務委員・抗菌薬 TDM ガイドライン委員会委員・抗菌化学療法認定医認定制度審議委員会委員、日本病院薬剤師会 感染制御専門薬剤師部門試験委員会委員、抗感染症薬開発フォーラム幹事